

本社内に電極板研究所

淡路市のプライミクス

技術紹介「ミュージアム」も

淡路市の誘致を受ける。

8月から同市夢舞台で操業を開始した機械メーカー「プライミクス」は4日、新本社内に「電極板製造技術研究所」と「プライミクス・ミュージアム」を開設した。

攪拌機器を製造する同社は1989年から、電気自動車などの電池生産に関係する製造機器を開発してい

同研究所は、同社と国立研究開発法人・産学技術総合研究所、山形大学による共同研究機関で、電池内部の電極をコーティングする「スラリー」などの研

究を行う。得られた技術は大手自動車メーカーなどに発信し、新たな商品開発につなげるという。

「ミュージアム」では、同社の歴史や攪拌技術の進歩をパネルなどで説明。初期の攪拌機「ホモミクサー」な

ど大小9台を展示する。

この日、門康彦市長らとテープカットでオープンを祝った古市尚社長は「各機関の協力を得て技術力を高めていきたい」と話した。

(内田世紀)



大型の攪拌機などを展示する「プライミクス・ミュージアム」＝プライミクス